

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	土佐市 土佐市社会福祉事業団 山の手保育園
取組の名称	菜園活動を通して食物を育てることや育てた食材を食べることで、食の意欲へ繋げていく。
実施時期	令和5年 6月21日（水）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	（目的） 絵本の中に登場する食べ物がどんな味がするのか、再現して食べることでイメージが広がったり一致したりするようにする。また実際に種から野菜を育てることで食材に興味・関心を持てるようする。 （対象） 年中児（4歳児 13名） 職員（2名） （経緯と方法） 絵本『まゆとおに』の絵本に出会い、登場するまゆとおにのやり取りを毎回ドキドキしながら見て楽しんでいる子どもたちです。最後には2人が友だちになって、仲よくおにぎりやだいこん汁を食べるシーンが出てきます。それを見て「だいこん汁」に興味を持ち「だいこん汁ってどんな味やろう？」という声から、春に種まきをして収穫できる「春だいこん」を育て始めました。葉はアオムシに食べられてしまいましたが、だいこんの収穫はできました。保護者から、家でも「だいこん汁を早く作りたい。楽しみ。」と話をしていると聞いて、子どもたちが作ることに期待していると感じました。 皮剥ぎとカットは保育者が行い、子どもにはカットしただいこんを鍋に入れることを手伝ってもらいました。絵本の世界観を感じるために、子どもたちにとっても身近な調味料である味噌、昆布茶で味付けをしました。 （取り組みを通して） 食材に触れる時には手をきれいに洗うことに気づいたり、鼻を近づけて新鮮なだいこんの匂いをかいだり、出来立ての匂いや温かさを感じながら嬉しそうな表情を見せていた子どもたちでした。また、食べた後はままごとコーナーで「だいこん汁作ろう」と子ども同士でやり取りする、経験が遊びにつながった姿も見られました。